

氏名	渋谷 えり子	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	がん看護、看護技術、家族看護				
学位	修士（人間科学）				
学歴	1983年埼玉県立衛生短期大学第一看護学科、85年千葉大学看護学部、03年日本大学大学院総合社会情報研究科人間科学専攻修士課程				
経歴	1999年埼玉県立大学短期大学部講師、05年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、12年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本看護研究学会、日本がん看護学会、日本看護科学学会、日本健康科学学会、日本看護学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2022年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月	
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし						
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	認知症患者を介護する家族支援のための「触れるケア」活用に関する文献検討	単独		日本看護研究学会第48回学術集会、松山市	○渋谷えり子	2022.8	
(4) その他							
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）			在宅認知症患者と家族のコミュニケーション促進ツールとしてのハンドケアの開発	研究代表者	2020.4～2024.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）			ポジティブ・ヘルスに資する若年者向けヘルスリテラシー育成プログラムの開発	研究分担者	2022.4～	
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	臨床実践看護		1	担当した1コマは技術演習のシミュレーション教育方法で、学生自身の気づき、考えを引き出すよう支援した。			
2	がん看護		1	担当した1コマは、講義の一部に実技を取り入れ、学生の興味関心を深めることができた。			
3	成人看護学Ⅰ		1	担当した1コマは、教育方法にTBLを取り入れ、学生の主体的学習を促すよう工夫した。			
4	成人看護学Ⅳ		4	担当した4コマは技術演習で、臨地実習でのイメージを想起させるよう状況設定しながら教育した。			
5	成人看護学Ⅴ		11	看護過程演習3コマ、講義3コマ、技術演習5コマを担当した。看護過程演習では、学生の学習状況を把握してアドバイスし、講義では、穴埋め式の資料を作成し、学習ポイントが理解しやすいように工夫した。			
(2) 演習							
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	該当なし						

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学実習Ⅰ	○	2022.5～2022.6	左記期間に、4日間×4クール担当。COVID-19の影響により、臨地実習受け入れ施設減少により、臨地での体験の機会が減少したため、視聴覚教材を活用し、できる限り実際の現場と看護がイメージできるようにした。
2	成人看護学実習Ⅱ		2022.5～2022.6	左記期間に、4日間×4クール実習指導を担当した。COVID-19の影響により看護実践に制限があったが、臨床実習指導者と連携を図りながら、できる限り実践の機会をもてるようにした。
3	総合実習		2022.7～2022.7	左記期間に4名担当し、学生個々の学習レベルに応じてアドバイスし、学生の学習課題が達成できるよう実習指導した。
4	IPW実習		2022.9～2022.10	IPW実習の科目責任者会の学生担当として、2回のオリエンテーション運営を担当し、左記期間においては、地域担当として教員FTを支援し、最終日の報告会の司会進行を務めた。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2022.4～2022.12	主指導	4名 副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	大宮歯科衛生士専門学校 非常勤講師	2022.10～2022.11	大宮歯科衛生士専門学校で隣接医学を8コマ担当し、国家試験対策も含め講義した。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	2022年度埼玉県立大学オープンカレッジ 専門職スキルアップ講座	埼玉県立大学看護学科研究グループ	臨床家のための看護研究セミナー（全4回）	2022.6～ 2022.12
2	高校出張講座	栃木県立足利高等学校	看護職を志す高校生のための看護学入門～移動の援助から看護を知ろう～	2022.10
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	IPW実習科目運営者会 学生担当		2022.4～2023.3
2	学科等における委員会等	看護学科実習計画調整会議委員		2022.4～2023.3
3	学科等における委員会等	3年担任		2022.4～2023.3
4	学科等における委員会等	県立病院機構との連携会議委員		2022.4～2023.3
5	大学広報活動	進路説明会（県立浦和北高等学校）		2022.10
6	学生支援	3-4年生学年間交流会運営		2022.10
7	学生支援	就職ガイダンス①卒業生との交流会運営		2022.7
8	学生支援	就職ガイダンス③県内病院説明会運営		2023.2
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	埼玉県看護協会会長賞	埼玉県看護協会		2022.6
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			